

# 小児科

## (1) スタッフの紹介、資格

2018年4月1日に澤田彩季、中西祐斗、内原嘉仁、吉村元文、吉田真衣、西尾尚記、宮脇康輔、沼田寛が着任、2019年3月31日に佐々木宏太、木村美輝、伊藤由作、大岩香梨、石嶺里枝、武藤亜希が退職、2019年4月1日に阿水利沙、三上真充、岩田直也、梶本智史、提島丈雄、平田惟子、山崎愛実、福井渉が着任し現在の体制に至っている。

### 主任部長

秦 大資： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児科学会代議員、  
日本アレルギー学会認定専門医、日本アレルギー学会認定指導医、  
日本小児アレルギー学会評議員、京都大学臨床教授

### 循環器部門部長

渡辺 健： 日本小児科学会認定専門医・指導医  
日本小児循環器学会認定小児循環器専門医、  
日本小児循環器学会評議員、日本小児肺循環研究会幹事、  
日本胎児心臓病学会幹事、大阪胎児心臓スクリーニング研究会幹事

### 感染症部門部長

羽田敦子： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児科学会代議員、  
ICD(infection control doctor)、  
日本感染症学会感染症専門医・指導医、  
日本小児感染症学会認定暫定指導医、抗菌化学療法指導医  
日本夜尿症学会常任理事、日本小児科医学会子どもの心相談医

### 血液・腫瘍部門部長

塩田光隆： 日本小児科学会認定専門医・指導医、  
日本血液学会認定血液専門医・指導医  
日本小児血液がん学会指導医、  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

### 未熟児・新生児部門部長

水本洋： 日本小児科学会認定専門医・指導医  
日本NCPR(新生児蘇生法)コアインストラクター  
日本周産期新生児医学会認定周産期(新生児)専門医・指導医  
日本周産期新生児医学会B(小児科)領域評議員  
京都大学小児科学教室非常勤講師

副部長 吉岡孝和： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医  
日本リウマチ学会認定専門医、日本小児リウマチ学会認定専門医

副部長 山下純英：日本小児科学会認定専門医・指導医、ICD(infection control doctor)

副部長 熊倉啓：日本小児科学会認定専門医・指導医  
日本小児神経学会認定小児神経科専門医  
日本てんかん学会認定てんかん専門医

副部長 阿部純也：日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医  
日本リウマチ学会認定専門医、日本小児リウマチ学会認定専門医

副部長 中川権史：日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医

副部長 阿水利沙：日本小児科学会認定専門医・指導医、  
日本周産期新生児医学会認定周産期（新生児）専門医

副部長 三上真充：日本小児科学会認定専門医・指導医

医員 明石良子：日本小児科学会認定専門医・指導医

医員 加藤健太郎：日本小児科学会認定専門医

レジデント 榊野浩彰、秋田充代、野末圭祐、前田貴美子、荒井篤、佐藤結衣子、坂部匡彦、中  
西祐斗、内原嘉仁、吉村元文、吉田真衣、西尾尚記、宮脇康輔、沼田寛、岩田直也、  
梶本智史、阿久澤大智、提島丈雄、平田惟子、山崎愛実、福井渉（うち5名は他病  
院へ異動、研修中）

## (2) 診療体制

午前一般外来、午後各種専門外来、乳児検診、予防接種外来を行なっている。アレルギー外来を火曜日に阿部、水曜日に吉岡、中川、金曜日に秦が担当し、循環器外来（火、金）、胎児心臓エコー外来（金）を渡辺、腎臓・夜尿外来（水）を羽田、血液外来（月）を塩田、血液外来（木）を三上、新生児外来（木）を水本、新生児外来（金）を阿水、神経外来（木・金）を熊倉、内分泌・代謝外来（火、木）を山下が担当している。

2018年度の外来患者数、時間外受診患者数、救急搬送患者数、入院患者数、平均在院日数、疾患別入院患者数、主たる疾患別平均在院日数は以下の表の通りである。2018年度の入院患者実数 3095 名（対前年比 83 名減、2.6%減）、外来のべ患者数 31383 名（対前年比 650 名減、2.0%減）であった。

## (3) 教育

当科は日本小児科学会認定小児専門医研修施設、日本小児科学会認定小児専門医研修支援施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会指定研修施設、日本小児神経学会認定小児神経専門医研修施設として認定されており、2017年度からは小児科専門研修基幹病院に認定され小児科各領域専門医が研修医の教育を行なっている。

定期的教育活動

主任部長 秦 大資 京都大学医学部小児科臨床教授  
未熟児・新生児部門部長 水本 洋 京都大学医学部小児科非常勤講師

院内勉強会

小児科産婦人科合同カンファレンス 月1回

小児科医師看護師合同カンファレンス 月1回

#### (4) 学会・講演・著作その他の研究活動

##### 論文

1. Tsuchida N, Nakashima M, Kato M, Heyman E, Inui T, Gagino Y, Watanabe S, Chiyonobu T, Morimoto M, Ohta M, Kumakura A, Kubota M, Kumagai Y, Hamano SI, Lourenco CM, Yahaya NA, Chng GS, Ngu LH, Fattal-Valevcki A, Weisz Hubshman M, Orenstein N, Marom D, Cohen L, Goldberg-Stem H, Uchiyama Y, Imagawa E, Mizuguchi T, Takata A, Miyake N, Nakajima H, Saitsu H, Miyatake S, Matsumoto N. Detection of copy number variation in epilepsy using exome data. *Clinical Genetics*. 2018;92(3):577-587.
2. Tanaka T, Yoshioka K, Nishikomori R, Sakai H, Abe J, Yamashita Y, Hiramoto R, Morimoto A, Ishii E, Arakawa H, Kaneko U, Ohshima Y, Okamoto N, Ohara O, Hata I, Shigematsu Y, Kawai T, Yasumi T, Heike T.  
National survey of Japanese patients with mevalonate kinase deficiency reveals distinctive genetic and clinical characteristics. *Mod Rheumatol*. 2018 Mar 2:1-7. doi:10.1080/14397595.2018.1442639. [Epub ahead of print]
3. Imaizumi T, Kumakura A, Yamamoto-Shimajima K, Ondo Y, Yamamoto T.  
Identification of a rare homozygous SZT2 variant due to uniparental disomy in a patient with a neurodevelopmental disorder.  
*Intractable Rare Dis Res*. 2018 Nov;7(4):245-250.
4. Hata A, Ishioka T, Oishi K, Katayama T, Ohkubo T.  
Altered immunogenicity of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine in elderly patients with diabetes who revealed lower responses to concomitant administration of BIKEN varicella zoster vaccine: Results of post hoc analysis of a randomized double-blind trial. *J Diabetes Complications*. 2018 Nov 22. pii: S1056-8727(18)30115-6. doi: 10.1016/j.jdiacomp.2018.11.003.  
Sumie Yamashita, Hiroshi Mizumoto, Hirotake Sawada, Yoshiro Suzuki, Daisuke Hata.  
TRPV6 gene mutation in a dizygous twin with transient neonatal hyperparathyroidism  
*J Endocr Soc*. 2019 Jan 3;3(3):602-606.

5. 伊藤由依、羽田敦子、吉岡孝和、片山俊郎、秦大資  
1歳未満のインフルエンザ児に対するペラムビルの臨床投与成績  
Clinical effectiveness of peramivir for less than 1-year-old children with influenza  
小児感染免疫 2019. 31: 2号 p95-102
6. 加藤健太郎、羽田敦子、吉岡孝和、秦大資  
肺炎球菌ワクチン接種後に非ワクチン関連血清型株による肺炎球菌菌血症を4回繰り返した  
小児例 小児感染免疫 2019. 31: 2号 p137-142

## 症例報告

1. 本倉浩嗣, 阿部純也, 伊藤由作, 塩田光隆, 羽田敦子, 渡辺健, 秦大資.  
BCG 接種痕に丹毒を来たした1例 小児科 58(7):703-706, 2017
2. 緒方瑛人, 阿部純也, 大岩香梨, 吉岡孝和, 塩田光隆, 羽田敦子, 渡辺健, 秦大資.  
アセトアミノフェンアナフィラキシーを起こした7歳男児に対して安全に代替薬を検索し得た1例 児科 58(8):799-803, 2017
3. 佐々木宏太, 阿部純也, 三上貴司, 緒方瑛人, 田中邦明, 塩田光隆, 羽田敦子, 秦大資.  
難治性中耳炎・頸部リンパ節腫脹を契機に発見された播種性結核の2歳女児例  
小児科 vol. 59 No2 219頁、2018年
4. 秦直樹, 野村元成, 藤田賢司, 花岡信太郎, 數田高男, 濱浩隆, 森田こころ, 若原良平,  
今村卓司, 塩田光隆, 臼井規朗, 西村章.  
治療抵抗性クループ症候群を来した食道重複症の1例  
小児科臨床. 71(1): 15 -19 2018
5. 木村美輝, 塩田光隆, 田中邦昭, 緒方瑛人, 三上貴司, 秦大資.  
尿閉・腹部膨満を主訴に救急外来を受診した骨盤内乳児神経芽腫の1例  
小児科臨床. 71(6): 1145-1151 2018
6. 緒方瑛人, 塩田光隆, 鈴木久美子, 林宏昭, 佐藤正人, 加藤正吾, 秦大資.  
拡張した膀胱様の所見を呈した傍卵管囊腫捻転に伴う卵管捻転・卵管水腫の14歳女児  
小児救急医学会雑誌 17 卷1号 2018年 (in press)
7. 花見洋太郎, 阿部純也, 荒井篤, 米田徳子, 緒方瑛人, 山下純英, 秦大資.  
下肢痛、歩行困難で発症した偏食による壊血病の2歳例  
日本小児科学会雑誌、122(8):1353-1356 2018年
8. Nabeyama C, Mizumoto H, Nambara T, Mikami T, Araki R.  
Pleural effusion associated with peripherally inserted central catheter in the  
inferior vena cava. *Pediatr Int* 2018; 60: 298-9

## 総説

1. 阿部純也, 西小森隆太, 平家俊男.

Aicardi-Goutieres 症候群 (AGS), Spondyloenchondrodysplasia with immunodysregulation (SPENCDI)

日本臨床 特集「自己炎症性疾患—最新の基礎・臨床知見—」

76(10):1815-1824 2018 年

## 著書

1. 水本洋

産科での新生児医療機器ガイド 蘇生に使用する機器 ラリングアルマスク

周産期医学、48 巻 6 号 664-666 頁、2018 年

Mizumoto H, Motokura K, Kurosaki A, Hata D,

Introduction of laryngeal mask airway in Japan, and its rescue use for newborns,

Pediatrics International, 2018 Oct;60(10): 954-956

## 学会発表、講演

1. 水本洋、本倉浩嗣

ラリングアルマスクエアウェイ普及活動と使用調査結果

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 20-22 日 福岡県

2. 本倉浩嗣、山下純英、伊藤由作、三上貴司、秦直樹、塩田光隆、秦大資

副腎偶発腫瘍の観察中に Cushing 症候群を来した 8 歳女児例

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 20-22 日 福岡県

3. 花見洋太郎、阿部純也、荒井篤、米田徳子、緒方瑛人、山下純英、秦大資

下肢痛・歩行困難で発症した壊血病の女児例

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 22 日 福岡県

4. 加藤健太郎、吉岡孝和、鍋山千恵、石嶺里枝、本倉浩嗣、伊藤由依、中川権史、阿部純也、渡辺健、秦大資

血球貪食性リンパ組織球症を合併した 22q11.2 欠失症候群の一例

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 20-22 日 福岡県

5. 米田徳子

当院におけるロタウイルス胃腸炎の疾患動態に関する検討

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 20-22 日 福岡県

6. 伊藤由依

乳児における抗インフルエンザ薬ペラミビルの臨床効果

第 121 回日本小児科学会学術集会 平成 30 年 4 月 20-22 日 福岡県

7. 木村美輝  
オンコピンが著効した難治性肝巨大血管腫の新生児例  
第121回日本小児科学会学術集会 平成30年4月20-22日 福岡県
8. 三上貴司  
血小板増多症を併発した一過性骨髄増殖症の新生児の一例  
第121回日本小児科学会学術集会 平成30年4月20-22日 福岡県
9. 羽田敦子、吉岡孝和、秦大資  
妊婦 GBS 増菌法スクリーニングによる新生児侵襲性 GBS 感染症への影響  
第92回日本感染症学会総会・学術集会 平成30年5月31日 岡山県
10. 佐々木宏太、熊倉啓、石嶺里枝、中田昌利、秦大資  
Lamotrigine が著効した小児周期性嘔吐症の二例  
第60回日本小児神経学会学術集会 平成30年6月1日 千葉県
11. 石嶺里枝、熊倉啓、佐々木宏太、秦大資  
乳児虐待6例の頭部画像の検討  
第60回日本小児神経学会学術集会 平成30年6月1日 千葉県
12. 山下純英  
マスキング検査を契機に発見された門脈体循環短絡を合併した肝外門脈閉塞症の一例  
第41回大阪小児栄養消化器懇話会 平成30年6月9日 大阪
13. 水本洋  
低血糖が遷延した正期産児に対する退院前6時間絶食試験の意義  
京都 NICU 懇話会 平成30年6月23日 京都
14. 伊藤由作、伊藤由依、本倉浩嗣、加藤健太郎、米田徳子、大岩香梨、鍋山千恵、荒井篤、渡辺健  
胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術施行後の双胎間輸血症候群の受血児および供血児にも心機能異常を認めた一例  
第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 平成30年7月5-7日 神奈川県
15. 荒井篤、伊藤由作、大岩香梨、鍋山千恵、加藤健太郎、本倉浩嗣、伊藤由依、渡辺健  
先天性心疾患を合併したダウン症候群の術後肺高血圧と気道感染時の肺高血圧の増悪についての検討 第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 平成30年7月5-7日 神奈川県
16. 荒井篤、伊藤由作、大岩香梨、鍋山千恵、加藤健太郎、本倉浩嗣、伊藤由依、福山緑、渡辺健  
胎児期からの洞性徐脈がみられ、生後に上室性頻拍を伴う WPW 症候群および肥大型心筋症様変化を来した1例 第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 平成30年7月5-7日 神奈川県
17. 大岩香梨、荒井篤、伊藤由作、加藤健太郎、本倉浩嗣、伊藤由依、渡辺健  
一過性の微熱と発疹、BCG 痕発赤のみを症状とし、冠動脈瘤を合併した不全型川崎病の1例  
第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 平成30年7月7日
18. 内原嘉仁、山下純英、羽田敦子

三環系抗うつ剤・イミプラミンの臨床投与成績

第29回日本夜尿症学会総会・学術集会 平成30年7月14日 神奈川県

19. 山下純英

頭蓋瘍と低ALP血症を合併した鎖骨頭蓋異形成症の新生児例

第36回日本骨代謝学会 平成30年7月26-28日 長崎県

20. 山下純英

胎盤カルシウムイオンチャネルTRPV6の発見と新生児一過性副甲状腺機能亢進症の発症メカニズム 第93回学術講演会・第17回研究所研究発表会 平成30年8月4日 大阪府

21. 山下純英 水本洋 秦大資

胎盤カルシウムイオンチャネルTRPV6の変異による新生児一過性副甲状腺機能亢進症の一例

第56回芝蘭小児科関連懇話会 平成30年8月25日 兵庫県

22. 塩田光隆

頭部腫瘍を認めたALLの1例

平成30年度第2回阪奈和小児がん連携施設連絡会症例検討会 平成30年9月8日 大阪府

23. Atsuko Hata

Evaluation of cellular and humoral immunity of live BIKEN varicella-zoster vaccine in adults assessed by using an interferon- $\gamma$  enzyme-linked immunosorbent assay and immune adherence hemagglutination assay (IAHA).

21st ESCV Annual Meeting 2018 23-36 Sept 2018 Athens, Greek

24. 山下純英、本倉浩嗣、塩田光隆、秦大資

副腎性Cushing症候群の術後副腎機能低下症に対するステロイド補充療法の検討

第52回日本小児内分泌学会 平成30年10月4-6日 東京都

25. 水本洋、大岩香梨、石嶺里枝、木村美輝

低酸素・低栄養が原因と考えられた胎児水腫の1例

第323回NMCS例会 平成30年10月19日 大阪府

26. 大岩香梨、阿部純也、明石良子、中川権史、吉岡孝和、水本洋、秦大資

腸回転異常症術後に持続する胆汁性胃残とCRP上昇から新生児・乳児消化管アレルギーと診断した1例 第55回日本小児アレルギー学会学術大会 平成30年10月20-21日 岡山県

27. 阿部純也

SLE様の表現型をしめすmonogenic disorder (Aicardi-Goutieres症候群)

第28回日本小児リウマチ学会総会・学術集会 シンポジウム2「SLE」

平成30年10月26-28日 東京都

28. 羽田敦子、加藤健太郎、吉岡孝和、秦大資

妊婦GBSスクリーニング法改変による新生児侵襲性GBS感染症への影響(全国調査)

第50回日本小児感染症学会学術集会 平成30年11月10-12日 福岡県

29. 加藤健太郎、羽田敦子、秦大資

- NICU入院MRSA保菌患者におけるPOT法を用いたMRSAの分子疫学解析  
第50回日本小児感染症学会学術集会 平成30年11月10-12日 福岡県
30. 石嶺里枝、羽田敦子、秦大資  
水痘罹患後にMSSA菌血症と左大腿部の化膿性筋炎・骨髄炎を発症した一乳児例  
第50回日本小児感染症学会学術集会 平成30年11月10-12日 福岡県
31. 野末圭祐、塩田光隆、中西祐斗、石嶺里枝、木村美輝、渡辺健、秦大資  
急性腎不全を来していた後腹膜原発成熟B細胞性リンパ腫の1例  
第60回日本小児血液・がん学会学術集会 平成30年11月14日 京都府
32. 羽田敦子、加藤健太郎、秦大資  
妊婦GBSスクリーニング法による新生児侵襲性GBS感染症への影響～全国調査  
第61回中日本感染症学会総会・学術集会 平成30年11月16-18日 鹿児島県
33. 内原嘉仁、秦大資、羽田敦子  
メトトレキサート内服を契機にリステリア髄膜炎をきたした59歳女性の1例  
日本感染症学会中日本地方会学術集会 平成30年11月16-18日 鹿児島県
34. 吉村元文、山下純英、武藤亜季、石嶺里枝、熊倉啓、秦大資  
閉塞性膵炎に対し超音波内視鏡ガイド下経胃的膵管穿刺を施行した小児例  
第42回大阪小児栄養消化器懇話会 平成30年11月16日 大阪府
35. 成宮牧子、澤田優子、本田憲胤、水本洋  
NICU入院中から退院後3歳までのフォローアップ外来における発達の多様性について  
第63回日本新生児育成医学会学術集会 平成30年11月22-24日 東京都
36. 山下純英、水本洋、秦大資  
カルシウムイオンチャネルTRPV6遺伝子異常による新生児一過性副甲状腺機能亢進症  
第31回北野小児科学術講演会 平成30年12月1日 大阪府
37. 吉村元文  
輪状膵による先天性十二指腸狭窄症状後の膵炎に対し膵管ランデブー法によるドレナージを行った小児例 第31回北野学術講演会 平成30年12月1日 大阪府
38. 中西祐斗  
腸重積で発症し、高度尿蛋白が遷延した紫斑病性腎炎の1例  
第31回北野学術講演会 平成30年12月1日 大阪府
39. 水本洋  
新生児蘇生におけるラリングアルマスクの普及活動と使用調査  
第31回北野学術講演会 平成30年12月1日 大阪府
40. 渡辺健  
新生児先天性心疾患の考え方と管理方法  
第31回北野学術講演会 平成30年12月1日 大阪府
41. 吉岡孝和



「小児の主な感染症」「発熱、ケイレン」への対応

第3回小児救急医療研修会（大阪府医師会主催）平成30年12月6日 大阪府

羽田敦子

水痘帯状疱疹ワクチン同時接種による23価肺炎球菌莢膜多糖体ワクチンへの影響～高齢糖尿病患者におけるプラセボ対照無作為化二重盲検試験事後解析

第22回日本ワクチン学会

平成30年12月8-9日 兵庫県

加藤健太郎、羽田敦子、吉岡孝和、秦大資

肺炎球菌ワクチン接種後に非ワクチン関連血清型株による肺炎球菌菌血症を4回繰り返した小児例

第57回芝蘭小児科関連懇話会

2019年1月19日 大阪府

中西祐斗、塩田光隆、伊藤由作、大岩香梨、木村美輝、羽田敦子、秦大資

腸重積で発症し、高度蛋白尿が遷延した紫斑病性腎炎の一例

第57回芝蘭小児科関連懇話会

平成31年1月19日 大阪府

吉村 元文

閉塞性肺炎に対し超音波内視鏡ガイド下経胃的膵管穿刺を施行した小児例

第57回芝蘭小児科関連懇話会

平成31年1月19日 大阪府

沼田寛、塩田光隆、澤田彩李、大岩香梨、佐々木宏太、熊倉啓、嵯峨謙一、遠藤耕介、諸富嘉樹、佐藤正人、梅田雄嗣、滝田順子、秦大資

難治性てんかんフォロー中に発症した肝未分化肉腫の1例

平成30年度第3回阪奈和小児がん連携施設連絡会症例検討会

平成31年2月2日 大阪府

沼田寛、塩田光隆、澤田彩李、大岩香梨、佐々木宏太、熊倉啓、梅田雄嗣、秦大資

難治性てんかんフォロー中に発症した肝未分化肉腫の1例

第37回京都大学小児血液腫瘍研究会

平成31年2月9日 京都府

成宮牧子、澤田優子、本田憲胤、水本洋

NICU入院中から退院後3年間の母児の成長を多職種で支援した一例

第 21 回新生児呼吸療法モニタリングフォーラム

平成 31 年 2 月 14-16 日 長野県

秋田充代、塩田光隆、西尾尚記、加藤健太郎、中川権史、山下純英、加藤格、梅田雄嗣、平松英文、  
滝田順子、秦大資

頭部腫瘍で発症した B 前駆細胞性急性リンパ性白血病の 5 歳女児

第 41 回近畿小児血液がん研究会

平成 31 年 2 月 16 日 京都府

伊藤由作、中川権史、内原嘉仁、榎野浩彰、佐々木宏太、嵯峨謙一、遠藤耕介、諸富嘉樹、佐藤正  
人、秦 大資

尿管遺残膿瘍が熱源と考えられた乳児不明熱の一例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都

内原嘉仁、吉岡孝和、大岩香梨、木村美輝、遠藤耕介、秦大資

Hirschsprung 病に伴う鬱滞性腸炎によって後天性 CMV 感染症を合併した正期産の男児例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

金森良介、佐々木宏太、荒井篤、熊倉啓、塩田光隆、嵯峨謙一、遠藤耕介、諸富嘉樹、佐藤正人、  
秦大資

亜鉛補充中に銅欠乏症から血球減少をきたした、長期経管栄養および上部消化管手術後の重症心身  
障害児の一例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

野末圭祐、塩田光隆、中西祐斗、石嶺里枝、木村美輝、渡辺健、嵯峨謙一、遠藤耕介、佐藤正人、  
秦大資

高 K 血症・急性腎不全を来し外来受診した悪性リンパ腫の 1 例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

吉村元文、塩田光隆、澤田彩李、伊藤由作、加藤健太郎、遠藤耕介、佐藤正人、梅田雄嗣、滝田順  
子、秦大資

先天性間葉芽腎腫の 2 ヶ月男児

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

吉岡孝和、大岩香梨、伊藤由依、渡辺健、秦大資

一過性の微熱と発疹、BCG 痕発赤のみを症状とし、冠動脈瘤を合併した不全型川崎病の 1 例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

大岩香梨、阿部純也、水本洋、遠藤耕介、佐藤正人、秦大資

腸回転異常症術後に持続する胆汁性胃残と CRP 上昇から新生児・乳児消化管アレルギーと診断した  
1 例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

沼田寛、阿部純也、野末圭祐、伊藤由作、塩田光隆、秦大資

小麦アレルギーが疑われた好酸球性胃腸炎の一例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

秋田充代、中川権史、佐藤結衣子、加藤健太郎、嵯峨謙一、佐藤正人、秦大資

腸管気腫を来した IgA 血管炎の 1 例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

武藤亜希、中川権史、梶本智史、西尾尚記、加藤健太郎、熊倉啓、箸方宏州、西田南海子、岩崎孝  
一、秦大資

特発性脊髄硬膜外血腫の一乳児例

第 32 回近畿小児科学会

平成 31 年 3 月 17 日 京都府

(5) 院外活動、地域医療との関わり

大阪府国保支払い基金審査医

秦 大資

第 14 回医学生・若手医師の為の小児科診療最前線

2018 年 7 月開催

座長

秦大資

小児科主催学術講演会

年 1 回 (2018 年 12 月開催)

座長

秦大資

小児気管支喘息研究会

年 1 回 (2018 年 3 月開催)

世話人

吉岡孝和 他

羽田敦子

薬物療法研究会 福岡市薬剤師会

帯状疱疹予防ワクチンについての最新のトピックス 2018年4月17日 福岡県

水本洋

講演会「1歳までの育児、1歳からの育児」(ウエナエ産婦人科)

2018年7月1日 大阪(ウエナエ産婦人科)

水本洋

新生児蘇生法出張講習会 2018年7月14日 大阪(金井産婦人科)

羽田敦子

Takeda Web seminar

帯状疱疹予防のための水痘ワクチン 2018年7月12日 大阪府

水本洋

NCPR インストラクターコース 2018年7月22日 大阪

水本洋

NCPR 出張Sコース 2018年7月25日 大阪(警察病院)

水本洋

とことん新生児セミナー講演

「明日から1人当直よろしくね」 2018年9月8日 大阪

羽田敦子

第88回研究所セミナー

成人用肺炎球菌ワクチンに水痘帯状疱疹ワクチンを同時接種しても大丈夫?~糖尿病患者における影響 2018年9月19日 大阪府 北野病院

水本洋

NCPR 出張Sコース 2018年9月22日 大阪(浜田病院)

水本洋

NCPR インストラクターフォローアップコース 2018年9月29日 香川

水本洋

NCPR インストラクターコース 2018年10月14日 大阪

水本洋

講演会「これからお母さん・お父さんになる皆様へ」 2018年10月28日大阪(ウエナエ産婦人科)

羽田敦子

富山県小児科医会 学術講演会

水痘と帯状疱疹の現状と今後の対策について 2018年10月28日 富山県

水本洋

NICU 冬の講演会

「他所では教えてくれない新生児蘇生」 2018年12月9日 大阪(北野)

水本洋

インストラクターフォローアップコース 2018年12月23日 大阪

水本洋

NCPR 出張講習会 2019年2月9日 大阪(平野マタニティクリニック)

\*\*\* 外来患者数(小児科)年報 \*\*\*

対象年月: 2018年4月~2019年3月

小児科	診療 実日数	合計						1日平均 患者数	地域支援 紹介率	初診(再掲)			再診(再掲)			時間外 緊急入院
		合計	時間内	時間外	救急車での搬送 患者(再掲)	合計	時間内			時間外	合計	時間内	時間外			
4月	21.0	2,605	1,984	621	148	124	86.3%	471	143	328	1,962	1,841	121	172		
5月	21.5	2,672	2,023	649	146	124	81.1%	514	169	345	2,015	1,854	161	143		
6月	22.5	2,582	2,021	561	154	115	79.4%	461	156	305	1,996	1,865	131	125		
7月	22.0	3,008	2,203	805	241	137	86.2%	627	161	466	2,214	2,042	172	167		
8月	24.0	3,089	2,474	615	170	129	61.4%	585	204	381	2,398	2,270	128	106		
9月	19.5	2,430	1,768	662	134	125	110.4%	456	103	353	1,801	1,665	136	173		
10月	23.0	2,555	2,028	527	149	111	70.1%	415	135	280	2,010	1,893	117	130		
11月	21.5	2,463	1,963	500	135	115	84.5%	418	137	281	1,936	1,826	110	109		
12月	20.0	2,945	2,138	807	192	147	89.8%	639	148	491	2,149	1,990	159	157		
1月	20.0	3,097	2,049	1,048	267	155	80.8%	822	145	677	2,086	1,904	182	189		
2月	20.0	2,595	1,922	673	189	130	79.8%	540	136	404	1,909	1,786	123	146		
3月	21.5	3,109	2,467	642	191	145	88.9%	538	172	366	2,421	2,295	126	150		
合計	256.5	33,150	25,040	8,110	2,116	1,300	83.2%	6,486	1,809	4,677	24,897	23,231	1,666	1,767		
平均	21.4	2,763	2,087	676	176	130	83.2%	541	151	390	2,075	1,936	139	147		

※合計欄の時間外とは、「時間外」「深夜」「休日」「時間外緊急入院」の合計値とする。

【救急患者内訳】

	時間内	時間外	休日	深夜	合計		時間内	時間外	休日	深夜	合計
4月	103	217	193	211	724	10月	105	215	130	182	632
5月	116	229	236	184	765	11月	84	166	175	159	584
6月	112	231	133	197	673	12月	87	246	341	220	894
7月	139	337	235	233	944	1月	134	307	456	285	1182
8月	171	267	149	199	786	2月	103	240	223	210	776
9月	84	225	232	205	746	3月	124	222	183	237	766
合計	1,362	2,902	2,686	2,522	9,472	平均	113.5	241.8	223.8	210.2	789.3

※初診(再掲)、再診(再掲)の「時間外」を「時間外」「休日」「深夜」、及び時間内の救急患者を「時間内」にて再掲

\*\*\* 入院患者数(小児科)年報 \*\*\*

対象年月: 2018年4月~2019年3月

小児科	新入院患者数 時間外			退院患者数			入院実患者数	入院 延日数	在院 延日数	平均 在院日数	一日平均 患者数
	新入院 緊急入院 (再掲)	転入	転出	退院	死亡	転出					
4月	275	172	0	271	1	3	275	2,006	1,734	6.3	57.80
5月	264	143	1	257	0	5	265	1,975	1,718	6.6	55.42
6月	247	125	0	248	1	5	247	1,887	1,638	6.6	54.60
7月	293	167	2	264	0	3	295	2,242	1,978	7.1	63.81
8月	260	106	0	279	0	2	260	2,150	1,871	6.9	60.35
9月	243	173	0	235	0	2	243	2,035	1,800	7.5	60.00
10月	226	130	0	245	0	0	226	1,983	1,738	7.4	56.06
11月	213	109	0	197	1	0	213	1,627	1,429	7.0	47.63
12月	256	157	2	267	0	8	258	1,781	1,514	5.8	48.84
1月	270	189	1	253	0	1	271	1,913	1,660	6.3	53.55
2月	254	146	2	254	0	3	256	1,920	1,666	6.6	59.50
3月	284	150	2	278	1	3	286	1,921	1,642	5.8	52.97
合計	3,085	1,767	10	3,048	4	35	3,095	23,440	20,388	6.7	55.88
平均	257	147	1	254	0	3	258	1953	1699	6.7	55.88

※入院実患者数=新入院患者数+転入患者数  
※入院実患者数には、繰越患者数を含めない。

2018年小児科 主たる疾患別平均在院日数

急性喉頭炎、クループ	4.3 日
気管支炎、肺炎	9.7 日
RS 細気管支炎	5.4 日
インフルエンザ	3.9 日
喘息、喘息性気管支炎	4.8 日
急性胃腸炎	4.9 日
細菌性胃腸炎	4.7 日
腸重積	3.5 日
腎盂腎炎	6.3 日
髄膜炎	10.8 日
敗血症	5.3 日
アレルギー性紫斑病	26.6 日
川崎病	11.7 日
脳炎、脳症	67.3 日
超低出生体重児	97.0 日
極低出生体重児	56.0 日